

## 新任者支援手順書 ～A-PLAT等を活用してまずはココから始めよう～

### <はじめに>

日本列島は東西南北に細長く、地域ごとに気象条件が異なるため、気候変動に伴う気象の変化の現れ方は地域によって異なります。また、歴史や文化、経済社会の状況も地域ごとに大きく異なることから、気候変動が経済社会に与える影響も一様ではありません。例えば、農林水産物は地域ごとに栽培・生産されるため、受ける影響も地域ごとに異なります。こうした農林水産物は地域の「名産品」であることも多く、名産品へのダメージが地域の観光産業へも波及し、地域の経済に大きな影響を及ぼすことも考えられます。

このように、気候変動の影響は地域によって異なるため、地域ごとの実情や特色を踏まえ、それぞれの自治体の政策の優先度に応じて、地域に最も適した形で気候変動適応策を実施していくことが必要です。さらには、適応策を契機に、農林水産分野など環境分野以外の政策とも適切に連携して、地域の課題解決や地域の強みの活用につなげていく視点(=地方創生の視点)も重要になります。

本手順書は、地域の気候変動適応を推進する担当者の皆様に向け、はじめの一步となる情報を整理してまとめたものです。日々の業務を進める上での参考にしてご活用ください。

### <本手順書の目的>

本手順書は、地方公共団体の気候変動適応関連部局及び地域気候変動適応センター(以下「LCCAC」という。)に新たに着任される方の気候変動の影響や適応、関連業務等についての理解を支援することを目的としています。



### <本手順書の使い方>

本手順書は、気候変動適応法の[施行通知](#)「3. 地域気候変動適応センターの確保における<活動内容>」に記載される7項目を参考に以下の6項目に整理し、皆様が取り組む業務内容を紹介しています。

1. 施策の推進
2. 気候変動・適応に関する科学的知見
3. 普及啓発・動画・イベント事例、ツール
4. ステークホルダーとの連携
5. 知識・スキルの習得
6. 特設サイト・その他支援メニュー

※この分類は、後述するA-PLAT掲載の、「自治体・地域気候変動適応センターの方向けページ」の6項目に合わせています。

### ●表記について

-  **まずはココから** → 新任者が基礎を把握するための入門的な情報をまとめたものです。
-  **もっと詳しく** → 実務を進める中で必要に応じて参照していただきたい詳細資料や関連データを紹介しています。

## ●その他

- ・下線が引かれているリンク部分をクリックすれば当該サイトを開くことができます。
- ・本手順書は、貴組織の状況にあわせて編集することができます。編集して新任者への引継ぎ資料にする等ご自由にご活用ください。

## PART I： 本手順書を読み進める前に…ウォーミングアップ！

皆様の活動を支援します！

●[国立環境研究所 気候変動適応センター](#)(以下「適応センター」「当センター」という。)

適応センターは、気候変動の影響や適応に関する研究を行うとともに、次項の気候変動適応情報プラットフォームを活用した情報提供や講師派遣など、地方公共団体やLCCACの活動を支援しています。

また、当センターには地域ごとに担当者が在籍し、皆様の様々なご相談に対応しています。まずは、地域の担当者を確認しておきましょう。

※当センターへのお問合せ、地域の担当者の紹介は最終ページに記載しています。

●[気候変動適応情報プラットフォーム](#)(以下「A-PLAT」という。)

A-PLATとは、当センターが運営する情報基盤で、気候変動適応に係る最新の観測・予測データや科学的知見、取組事例などをわかりやすく提供する情報サイトです。

サイトのURLをブックマークしておくくと便利です。

●[地域気候変動適応センター業務ガイドブック](#)(以下「業務ガイドブック」という。)

業務ガイドブックは、LCCACの中長期的なあり方や、将来像を見据えた役割や機能、方向性等を整理し、各地域での気候変動適応の実践に向けてLCCACの役割等を検討する礎になることを目的としています。LCCACが取り組んでいる活動事例も広く紹介しています。下表に、本手順書の項目と業務ガイドブックの分類の対応を示します。

手順書・A-PLAT／業務ガイドブックの分類対応表

No.	手順書及びA-PLATの分類	業務ガイドブック上の機能分類
	全般(1～6)	(1)情報収集・提供(情報基盤整備)
1	施策の推進	(5)施策支援
2	気候変動・適応に関する科学的知見	(3)分析・調査・研究
3	普及啓発・動画・イベント事例、ツール	(2)普及啓発、環境学習・環境教育
4	ステークホルダーとの連携	(4)ステークホルダー連携
5	知識・スキルの習得	(2)普及啓発、環境学習・環境教育
6	特設サイト・その他支援メニュー	

- はじめに、気候変動と適応の全体像を把握しましょう。
  - ⇒ [気候変動適応とは](#)(『わかりやすい内容』『専門的な内容』と必要に応じてご活用ください。)
  - ⇒ [こんにちは、適応策](#)(子供向けのページですが、新任者の方が学びやすい内容です)
- 用語の意味や関連する内容の科学的な解説、より詳しい気候変動に関する情報を知りたい時はこちらが参考になります。
  - ⇒ [気候変動適応用語集](#)
  - ⇒ [ココが知りたい地球温暖化 気候変動適応編](#)
- 業務上よく関わる関係部局の担当者や、よく連絡する研究者・専門家などについて、前任者から名前や連絡先を確認しておきましょう。業務のコツや難しい業務についても、できる限り前任者に聞いておきましょう。

---

## PART II：基礎知識を理解したら、次のSTEPに進みましょう。

地域の適応を進める上で参考となる情報やツールを、以下の6項目に分類して紹介します。

- |  |
|--|
| <ol style="list-style-type: none"><li>1. 施策の推進</li><li>2. 気候変動・適応に関する科学的知見</li><li>3. 普及啓発・動画・イベント事例、ツール</li><li>4. ステークホルダーとの連携</li><li>5. 知識・スキルの習得</li><li>6. 特設サイト・その他支援メニュー</li></ol> |
|--|

### 1. [施策の推進](#)

国や地方公共団体の取組や施策支援のための情報を入手したいときに参照してください。

#### (1) 国の施策について知りましょう

##### 📌 まずはココから

- [気候変動適応法](#)

気候変動の影響による被害を回避・軽減する気候変動の適応に関する法律です。

- [気候変動影響評価](#)

気候変動影響の概要に加えて、気温や降水量などの観測結果と将来予測、影響の評価に関する今後の課題や現在の政府の取組をまとめています。※令和8年2月、環境省より「[第3次気候変動影響評価報告書](#)」が公表されました。まずは概要版に目を通してみましょう。

## ●[気候変動適応計画](#)

気候変動適応法に基づき、気候変動適応に関する施策の総合的かつ計画的な推進を図るために策定された国の計画です。

### ■もっと詳しく

地域ごとに気候変動の影響予測や適応に関する取組が行われています。全国7地域に設置されている気候変動適応広域協議会(事務局:環境省地方環境事務所)の活動や「気候変動適応における広域アクションプラン事業」、LCCAC が中心となって実施した「国民参加による気候変動情報収集・分析事業(国民参加型事業)」などの取組事例を確認することができます。

- ⇒ [気候変動適応広域協議会](#)
- ⇒ [気候変動適応における広域アクションプラン](#)(令和 2～4 年度)
- ⇒ [地域適応コンソーシアム事業](#)(平成 29 年度～令和元年度)
- ⇒ [国民参加による気候変動情報収集・分析事業](#)(令和元年～6 年度)

## (2)地域気候変動適応計画について確認しましょう

### 📌まずはココから

多くの自治体で地域気候変動適応計画が策定され、公表されています。貴自治体の地域気候変動適応計画策定の有無と、策定されている場合はその内容を確認しましょう。また、近隣自治体の策定状況についても確認してみましょう。

## ●[地域気候変動適応計画一覧](#)

地域気候変動適応計画を策定した全国の地方公共団体の一覧表です。リンク先より計画の内容を確認することができます。

### ■もっと詳しく

地域気候変動適応計画が未策定もしくは改定を予定している場合は、以下のマニュアルやツールを確認しながら計画策定・改定に向けた準備を進めましょう。

## ●[地域気候変動適応計画策定マニュアル](#)

地域気候変動適応計画を策定・変更する際に参考となる、環境省作成のマニュアルです。標準的な手順や参考となる情報・考え方等を示しています(令和 8 年3月に改訂されました)。まずは導入編に目を通してみましょう。

## ●[地域気候変動適応計画作成支援ツール](#)

上記計画策定マニュアル「ひな形編」の Word ファイルに、各地方公共団体の気候に関する情報、気候変動影響予測データ、各種統計情報などを自動出力することができます。計画策定の省力化に役立ちます。

●[地域気候変動適応計画策定・改定の参考事例](#)

市区町村が地域適応計画を策定する際の負担軽減のポイント、計画改定を行った地方公共団体の取組事例、庁内関連部局から情報収集する際のノウハウ集、地域適応計画に記載されている進捗管理指標や優先度付けの事例等が参照できます。

●[「市区町村を対象とした地域気候変動適応計画策定研修」の実施手引書 ～都道府県・地域気候変動適応センター担当者のための実務ガイド～](#)

市区町村向けの地域適応計画策定研修を円滑に企画・運営・実施するための参考資料としてご活用ください。

●[業務ガイドブック参考資料「海外での気候変動適応を担う地域組織・人材事例」](#)

海外の気候変動適応を担う組織や人材の事例を紹介しています。地域の課題解決や活動の発展に向けたヒントとしてご活用ください。

(3)地域の適応策事例について確認しましょう

特に、気候変動に備える住民の安全・安心な生活の確保を検討することや、地域の「名産品」に対する影響の確認を行うことが重要です。地域で必要とされるまたは実施可能な適応策を検討するにあたっては、他の地域で実施されている適応策事例等を確認することが大切です。以下の資料が参考になります。

📌 **まずはココから**

●[国内外の適応策事例集](#)

国内外の気候変動適応策の事例集です。国や地方公共団体、その他公共機関等による適応の取組事例を紹介しています。興味のある事例を読んでみましょう。

●[取り組み事例インタビュー](#)

地域の担当者へのインタビュー記事を掲載しています。興味のある記事に目を通してみましょう。

●[インフォグラフィック](#)

各分野の代表的な項目の適応策について、影響の要因⇒現在の状況と将来予測⇒適応策の関係性を示し、ビジュアルに整理しました。

## 2. [気候変動・適応に関する科学的知見](#)

気候変動やその影響、適応に関する科学的知見の収集・整理、分析、調査研究、提供を行いたいときに参照してください。

(1)施策への反映(考え方)

各分野の気候変動影響予測・評価について、ご自身の地域気候変動適応計画に記載がありますので、そ

ここで全体を把握しましょう。各分野についてより詳しく知りたい場合は、前述の気候変動影響評価報告書を確認しましょう。将来予測は多くの成果があるため、迷ったときは当センターに相談してください。「これまで(過去～現在)」と「将来予測」の2つの視点で理解することが大切です。

### 📌 まずはココから

#### ● [施策に気候シナリオ・影響予測を反映するために－基本的な考え方－](#)

将来の気候や気候変動影響の予測について、また予測結果の捉え方について解説しています。施策へ反映した事例も参考になります。

### 📌 もっと詳しく

#### ● [施策に気候変動影響予測・評価を反映する際の考え方\(第1版\)](#)

#### ● 「気候変動適応に係る情報作成の手引き ～情報収集・整理・分析のための情報デザイン～」

[A-PLATlab ポータルサイト](#)(関係者限りのため、4月以降に別途ご案内いたします)で提供していません。(サーバーメンテナンス中)

## (2)科学的知見の収集・整理

### 📌 まずはココから

#### ● [日本の気候変動 2025-大気と陸・海洋に関する観測・予測評価報告書](#)

文部科学省と気象庁が対策推進を目的に作成した気候変動対策の効果的な推進を目的に、日本の気候変動の観測結果と将来予測をまとめた報告書です。都道府県別リーフレットなど、計画策定に役立つ資料が多く含まれています。

#### ● [気象観測データの長期変化の傾向](#)

気象庁が提供する、日本全国平均および都道府県ごとの100年以上の気象観測データ(平均気温、降水量、真夏日、猛暑日など)をグラフに表示できます。

#### ● [気象観測データ閲覧ツール](#) (サーバーメンテナンス中)

気象官署及びアメダスにおける気象観測データをマップやグラフ形式で表示できます。

#### ● [気候変動の将来予測 WebGIS](#) (サーバーメンテナンス中)

気象観測データや将来の気候予測及び気候変動影響予測の研究結果に基づいたデータを、都道府県別にマップやグラフとして表示できます。表示できる指標については、「将来予測データ(WebGIS)の指標一覧と入手方法」をご覧ください。

#### ● [気候変動情報スライド出力ツール](#)(サーバーメンテナンス中)

地方公共団体ごとに気象観測データや将来の気候予測及び気候変動影響予測に関するグラフや図表

を表示し、パワーポイント形式で出力することができます。

#### 📄 もっと詳しく

ご自身で分析、調査研究、提供をされたい場合は、以下をご参照ください。迷ったときは当センターにご相談ください。

#### ● [WebGIS によるデータ収集・共有・発信](#)

発信の一例として、情報収集・状況認識・情報共有・情報発信の4つについて WebGIS の活用を想定した手順書等を提供しています。活用事例をご参照ください。

#### ● [気候変動適応に関する地域気候変動適応センター等との共同研究](#)

当センターでは、「気候変動適応に関する地域気候変動適応センター等との共同研究」(共同研究適応型)を実施しています。科学的知見に基づく適応策の推進に活用することが期待されます。ご関心のあるテーマ等ありましたらお問合せください。すでに27以上の LCCAC 等が共同研究に参加されています。

#### ● [国立環境研究所 市民調査員と連携した生物季節モニタリング](#)

生物の季節的な反応(生物季節現象)を全国の市民調査員と連携して長期的に観測するプログラムについて解説しています。

#### ● [気候変動適応の社会実装に向けた総合的研究\(環境研究総合推進費 S-24\)](#)

気候変動適応の社会実装に必要な科学的知見を創出することを目的とした国の研究プロジェクトです。LCCAC 担当者にも役立つ情報等も随時更新される予定です。

### 3. [普及啓発・動画・イベント事例、ツール](#)

気候変動適応や地域適応計画の内容を、住民や事業者に対して広く普及啓発を行いたいとき等にご利用ください。

#### 📌 まずはココから

● 関連情報の発信にあたっては、まずは、当センターが作成した各種パンフレットを印刷して配布することや、貴組織の紹介用パンフレットを作ること、ホームページを立ち上げて関連情報を発信することが考えられます。A-PLAT では以下の関連ツールを掲載しています。

内 容		掲載先
①	適応に関するパンフレット	<a href="#">パンフレット・普及啓発ツール</a>
②	パンフレットを作成する	<a href="#">組織紹介用パンフレットの雛形</a>
③	ホームページの立ち上げ	<a href="#">ウェブサイト開設ツール</a>

### ■もっと詳しく

●情報発信の方法としては、セミナー、イベント、出前事業といった、受け手に合わせた取組が考えられます。A-PLAT には、イベント等で説明する際に活用できるスライドの雛形や学生向け環境学習教材やツールを掲載しています。気候変動の影響や適応策に関連した写真やイラスト素材もダウンロードが可能です。

内 容		掲載先
①	セミナー、イベント等での説明用に利用可能なプレゼンテーション資料	<a href="#">講演をする スライド集(一般向け/自治体・企業向け)</a>
②	学生向け環境学習素材・ツール	<a href="#">環境学習・自由研究素材一覧 学校で使う</a>
③	写真素材(気候変動の影響や適応策関連)	<a href="#">写真素材データベース</a>
④	イラスト素材(気候変動の影響や適応策関連)	<a href="#">イラスト・素材を探す</a>
⑤	講演・セミナー・イベント・授業等で使えるコンテンツ	<a href="#">ワークショップ・イベントを開催する</a>
⑥	A-PLAT オリジナル動画、自治体が作成した普及啓発用動画など	<a href="#">気候変動関連動画</a>

## 4.ステークホルダーとの連携(事業者・市民等)

事業者や市民等との連携・協働を進めたいとき等にご利用ください。

### 📌まずはココから

組織紹介用のパンフレットやホームページを作り、相談用の連絡窓口を掲載、相談を受ける準備をしましょう。

### ■もっと詳しく

●セミナー等のイベントや出前授業の際は、相手にパンフレットやホームページの存在を知らせ、相談を受けていることを伝えましょう。

### ●自治体による事業者支援

自治体による事業者の取組への支援や情報発信を行っている事例等を掲載しています。

## 5.知識・スキルの習得

さらに知識を深めたいとき、情報を得たいとき等にご利用ください。

●[主催のシンポジウム・研修等](#)

これまでに開催した自治体や LCCAC 向けの気候変動適応研修について、開催概要や資料を掲載しています。

●[センター間の情報共有](#)

地域で適応に取り組むにあたっては、まずは他の地域での取組事例を知り、イメージを掴むことが有効です。当センターでは、自治体や LCCAC 同士のネットワーク構築のために、下記開催を実施しています。

- ・LCCAC 定例会議(2か月に1回/オンライン)
- ・LCCAC 意見交換会(毎年1回/対面)
- ・テーマに沿った内容を議論する LCCAC 勉強会(不定期/オンライン)

これらの情報を活用することが、ネットワークの構築に繋がります。積極的にご参加ください。

※別途メールにて案内いたします。

●[気候変動適応セミナー](#)

気候変動適応に関連する旬のトピックや時事的な話題等の情報共有を目的としたセミナーを不定期で開催しています。

●[気候変動適応 e-ラーニング](#)

気候変動の影響や適応の基礎知識を学ぶための e-ラーニングを掲載しています。

●[気候変動関連動画](#)

気候変動を学ぶ動画等を掲載しています。用途に合わせてご利用ください。

## 6.[特設サイト・その他支援メニュー](#)

●[熱中症関連情報](#)

暑熱健康に関する研究動向等、熱中症に関連する様々な情報を集約して掲載しています。

●[ネイチャーポジティブと気候変動適応](#)

ネイチャーポジティブと気候変動適応との関係、具体的な対策等に関する情報を掲載しています。

●[NbS 自然と適応データベース](#)

地域で実践されている自然の機能を活用した気候変動適応策や関連研究の情報を整理・収集し掲載しています。

●[イベント一覧](#)

各地域で開催される適応関連のイベント情報を掲載しています。掲載をご希望の情報がありましたら、ぜひお寄せください。

●[講演会等への講師派遣事例](#)

地方公共団体等が主催する講演会や勉強会等への講師派遣や紹介、検討会や委員会など有識者会議への委員派遣を行っています。

●[検討会等への委員派遣事例](#)

地方公共団体が主催する検討会や委員会等への委員派遣を行っています。

●**研究費・補助金等**

地域で適応に取り組むにあたっては、活動費や研究費が必要となることもあります。当センターは推進費等の研究費申請のご相談も承ります。

⇒ [\(よくあるご質問\)地域で気候変動影響や適応についての研究を行いたいのですが、どのようにしたらいいでしょうか。使える資金はありますか。](#)

⇒ [気候変動や適応に関連する補助金等の情報](#)

<最後に>

A-PLAT には本手順書に掲載しきれなかった、より広範な情報や詳細な情報が掲載されていますので、ぜひご活用ください。また、ご不明な点などはお気軽にお問合せください。

以上